

- 問1 世界文化遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群に含まれ、5世紀頃に築造された日本最大の前方後円墳として知られる、当時のヤマト政権の強大な勢力を象徴する古墳はどれか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
1. 大仙古墳 (伝仁徳天皇陵) 2. 稲荷山古墳 3. 箸墓古墳 4. 高松塚古墳
- 問2 「大陸の王朝の力を利用して国づくりをはじめた」とされる5世紀の倭の王について、当時の国際情勢と外交方針を述べた文として正しいものはどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)
1. 足利義満が明の皇帝から「日本国王」の称号を得て、勘合貿易を開始した 2. 倭の王は南朝へ朝貢し、朝鮮半島南部における立場を有利にするための承認を求めた 3. 元 (モンゴル帝国) の侵攻に備えるため、高麗と協力して大陸の情報収集をした 4. 聖徳太子が遣隋使を派遣し、中国の皇帝と対等な外交関係を築くことを目指した
- 問3 仏教が伝来し寺院が建立されるようになる以前の時代、各地の有力者が自らの権威を示すために築いた、土を高く盛り上げた巨大な墓を何といいますか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 都 2. 環濠集落 3. 貝塚 4. 古墳
- 問4 4世紀から6世紀にかけて朝鮮半島などから日本列島へ移り住み、漢字や儒教、仏教のほか、機織り、土木、金属加工といった大陸の進んだ技術を伝えた人々を何と呼ぶか、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 防人 2. 御家人 3. 遣隋使 4. 渡来人
- 問5 埼玉県にある稲荷山古墳から「ワカタケル大王」の名が刻まれた金錯銘鉄剣が出土した一方で、熊本県にある江田船山古墳からも同様に大王の名が記された鉄刀が見つかっています。これらの発見から推測される、5世紀後半における大和政権の状況として最も適切なものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
1. 朝鮮半島から伝わった鉄器の製造技術が、関東地方でのみ独占されていた。 2. 九州地方と関東地方の豪族が連合して、大和政権に対抗していた。 3. 大和政権の本拠地が、近畿地方から関東地方へ移転した。 4. 大和政権の支配力が、九州から関東までの広い範囲に及んでいた。
- 問6 古墳時代に普及した「須恵器」の製作方法や特徴に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 木版印刷の技術を応用して表面に色が塗られ、庶民の間で流行した。 2. 野焼きによって比較的低い温度で焼かれ、表面が赤褐色をしている。 3. 表面に複雑な縄の模様がつけられ、主に祭祀用の道具として用いられた。 4. 密閉された穴窯などを用いて高温で焼かれ、硬く灰色をしている。
- 問7 鳥取県内最大級の北山古墳が築造された400年頃 (5世紀) の、日本と中国の関係について述べた記述として正しいものはどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
1. 邪馬台国の女王である卑弥呼が魏の皇帝に使節を送り、親魏倭王の称号とともに金印や銅鏡を授かった。 2. 小野妹子が遣隋使として中国へ派遣され、中国の皇帝と対等な外交関係を結ぶことで、東アジアにおける独立性を保とうとした。 3. 平城京を中心とした律令政治が行き詰まったため、中国との公的な外交を断絶し、地方独自の勢力が古墳を築いた。 4. 倭王たちが中国の王朝へ使節を送り、自らの地位を正式に認めさせることで、国内での権威や統治の正当性を高めようとした。
- 問8 埼玉県の稲荷山古墳から「大王」という称号が刻まれた鉄剣が出土した事実は、当時のヤマト政権の支配状況についてどのようなことを示していますか。最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 高知県公立入試 類似)
1. 関東地方の豪族が、中国の皇帝から日本全体の支配権を認められていたこと 2. 仏教の布教活動を通じて、全国の豪族が精神的に統一されていたこと 3. 律令に基づいた中央集権国家が完成し、全国に役人が派遣されていたこと 4. 近畿地方を中心とする政権の勢力が、関東地方にまで及んでいたこと
- 問9 5世紀の日本において、大和政権が広範囲を支配していたことを示す証拠として、埼玉県の稲荷山古墳から出土した鉄剣があります。この鉄剣には表面に金象嵌 (きんぞうがん) で文字が刻まれており、そこに見られる、当時の大和政権の王を指す名称として正しいものを選びなさい。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. 中大兄皇子 2. 卑弥呼 3. ワカタケル大王 4. 聖徳太子
- 問10 古墳時代に大陸からの渡来人がもたらした技術や文化について、当時の状況を説明した文として最も適切なものはどれか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
1. 仏教が伝来し、寺院の屋根を飾るための瓦を焼く技術が初めて日本列島に導入された。 2. 山の斜面を利用した穴窯を築き、高温で焼き上げる硬質の須恵器の製法が伝わった。 3. 表面に縄目の文様を施し、食料を煮炊きするための厚手の土器が各地で作られた。 4. 木製農具や石包丁を用いた水田稲作とともに、赤褐色で薄手の土器が広まった。
- 問11 埼玉県にある稲荷山古墳から出土した鉄剣には、金象嵌 (きんぞうがん) によってある人物の名前が刻まれていました。この鉄剣に記されていた大王の名として正しいものを選びなさい。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. 聖徳太子 2. ワカタケル大王 3. 中大兄皇子 4. 卑弥呼
- 問12 古墳時代を代表する、前部が方形 (四角形)、後部が円形の形状をした巨大な墳墓の名称として正しいものを選択してください。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. 円墳 2. 装飾古墳 3. 前方後円墳 4. 方墳
- 問13 古墳時代、朝鮮半島や中国から日本列島へ移り住んだ渡来人によって伝えられたもので、日本における記録や公文書作成の基礎となった文字を次の中から選びなさい。 (2019年 岡山県公立入試 類似)
1. ローマ字 2. カタカナ 3. 漢字 4. ひらがな
- 問14 大阪府の「百舌鳥・古市古墳群」に代表される、5世紀ごろに築かれた巨大な前方後円墳についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 北条氏が執権としての地位を確立するために、各地の武士に命じて造らせたものである 2. 大和政権の最高権力者である大王 (おおきみ) の強大な権力を示すものである 3. 鎌倉幕府の将軍が自らの権威を示すために仏教の教えに基づいて建立したものである 4. 律令国家の成立後に、地方を治めるために任命された国司の墓として造られたものである